

パテック フィリップ ジュネーブ 2021年10月

パテック フィリップ、コンプリケーション機能を追加したクロノグラフ・モデル3点の ニューバージョンを発表

マニュファクチュール パテック フィリップは、コンプリケーション、特に短い時間の計測における技術力を示す 5204、5905、5930 モデルのニューバージョン 3 点を発表し、多彩なクロノグラフの現行コレクションをさらに充実させる。

クロノグラフは、パテック フィリップのコンプリケーテッド・ウォッチの広範なコレクション中、常に重要な役割を果たしてきた。2005年以来、マニュファクチュール パテック フィリップは、クロノグラフのみ、およびクロノグラフに追加機能を搭載したムーブメントの包括的なコレクションを開発することにより、当社の卓越した技術を立証してきた。

その出発点は、2005年に発表された世界で最も薄いスプリット秒針クロノグラフ・ムーブメント、キャリバー CHR 27-525 PSであった。

2006年に発表された第2弾の自社クロノグラフ・ムーブメント、キャリバー CH 28-520 は、自動巻、現代的な垂直ディスク・クラッチ、フライバック機能、6時位置の大型一体型サブダイヤル、センターセコンドとしても使用できるクロノグラフ秒針を備えている。今回ニューバージョンが発表される5905/1Aモデル(クロノグラフと年次カレンダー)、5930Pモデル(クロノグラフとワールドタイム)が示すように、このムーブメントには他のコンプリケーション機能を追加することができる。

2009年に発表されたキャリバー CH 29-535 PSは、当社のエクスクルーシブなクロノグラフ・ムーブメントの第3弾である。伝統的なアーキテクチャー(手巻、コラムホイール、歯車による水平クラッチ)と6件の特許により保護された技術革新を組み合わせている。このムーブメントは、現行コレクションの紳士用モデル(5172 モデル)と婦人用モデル(7150/250モデル)に搭載されている。2011年、このキャリバーをベースに、永久カレンダーを搭載したグランド・コンプリケーション・バージョン(キャリバー CH 29-535 PS Q)が登場し、5270と5271モデルに搭載された。2012年以来、スプリット秒針クロノグラフと永久カレンダーを搭載したバージョン(キャリバー CHR 29-535 PS Q)が5204モデルに搭載されている。

今日、クロノグラフ・ムーブメントを搭載したパテックフィリップの現行コレクション・モデルは20以上を数えるが、今回、新たにきわめて現代的な解釈による3点のニューバージョンが加わった。

永久カレンダー搭載スプリット秒針クロノグラフ5204R-011モデル 象徴的モデルを現代的に解釈した、ローズゴールドとスレートグレーのニューバージョン

永久カレンダー搭載スプリット秒針クロノグラフ5204モデルは、最も追い求められるパテック フィリップの



グランド・コンプリケーションのひとつである。2016年から2つのローズゴールド・バージョンがラインナップされている。ひとつはシルバー・オパーリン文字盤とチョコレートブラウンのアリゲーター・バンドを備え(5204R-001モデル)、もうひとつはエボニーブラック・オパーリン文字盤とローズゴールド・ドロップ型ブレスレットを備えている(5204/1Rモデル)。パテックフィリップは、ローズゴールド・ケースに、マッチするスレートグレーの文字盤とバンドを組み合わせたニューバージョンを新たに発表する。希少で洗練されたニュアンスにより、この偉大なクラシックのスタイルがリニューアルされている。

全面が手作業でポリッシュ仕上げされたローズゴールド・ケースは、洗練されたアーキテクチャーで際立っており、凹面のベゼルと段差のついたラグが特徴である。

ムーブメントの複雑さにもかかわらず、《ソレイユ》文字盤の表示は、完璧な読みやすさで際立っている。曜日と月は、12時位置に並んだ2つのインライン表示窓に表示されている。6時位置の日付表示サブダイヤルには、ムーンフェイズ表示が組み込まれている。スモールセコンドと瞬時運針式30分計は、それぞれ9時と3時位置にある2つのサブダイヤルに表示される。カレンダーの正確な調整に必要な閏年サイクルと昼夜は、それぞれ4時~5時位置と7時~8時位置の丸い小窓に表示される。ローズゴールドの夜光付植字アワーマーカーと夜光付ドフィーヌ型時・分針により、昼夜を問わず容易に時刻を読みとることができる。

透明なサファイヤクリスタル・バックを通して、2012年に5204P-001モデルによって初めて発表された、キャリバー CHR 29-535 PS Qの心臓部を心ゆくまで鑑賞することができる。このムーブメントは、伝統的なアーキテクチャー(手巻、2つのコラムホイール、水平クラッチ)と、クロノグラフに関する6件とスプリット秒針に関する1件からなる、7件の特許により保護された技術革新を組み合わせている。細心の配慮を注いで施された精緻な仕上げが、驚異的な眺めを提供している。

新しい5204R-011モデルは、アリゲーター・パターンをエンボス加工したブリリアント・スレートグレーのカーフレザー・バンドと、ローズゴールドの折り畳み式バックルを装着している。サファイヤクリスタル・バックと通常のケースバックが共に付属。ニューバージョンは、現行の2つのローズゴールド・バージョンに加わる。

年次カレンダー搭載自動巻フライバック・クロノグラフ5905/1A-001 モデル 統合されたブレスレットとグリーン・ソレイユ文字盤を備えた、ステンレススチール仕様のきわめて スポーティなバージョン

2015年にプラチナ仕様、2019年にローズゴールド仕様が発表された5905モデルは、自動巻フライバック・クロノグラフと特許取得の年次カレンダーという、実用的で使いやすい2つのコンプリケーション機能を組み合わせている。マニュファクチュールパテックフィリップは、この追い求められるモデルのスタイルを再解釈し、3リンクの統合されたブレスレットを装着した、当社コレクションでは希な素材であるステンレススチール仕様による最初のバージョンを発表する。この大胆でカジュアルな新しいデザインは、パテックフィリップのコンプリケーテッド・ウォッチが日常的に着用されることを念頭に置いたものである。

きわめてリズミカルなデザインの文字盤には、新しいエレガントでコンテンポラリーなオリーブグリーン・ソレイユが採用されている。センターのクロノグラフ秒針、6時位置の大型60分計、年次カレンダー表示を瞬時に読み取ることができる円弧状に配置された曜日、日付、月表示窓が、付加機能の優れた視認性を保証している。



また6時位置に配置された控え目な昼夜表示は、正確な日付調整に有用である。

透明なサファイヤクリスタル・バックを通して鑑賞できるキャリバー CH 28-520 QA 24Hは、伝統に忠実にコラムホイールによるクロノグラフ制御を採用している。しかし歯車による水平クラッチに代わり、ディスクタイプの垂直クラッチが搭載されている。この現代的な技術的解決法は、ほとんど摩耗や損傷を引き起こすことがなく、クロノグラフ秒針を常時作動させてセンターセコンドとして使用することができる。特許取得の年次カレンダーは、月末が30日および31日の月を自動的に判別し、1年に1回、3月1日にのみ日付調整を必要とする。

ポリッシュ仕上げのステンレススチール・ケースは、凹面のベゼルとくぼみを施したケース側面による洗練されたデザインを特徴とする。統合されたステンレススチール・ブレスレットは、ポリッシュ仕上げの外側リンクとサテン仕上げの内側リンクによりコントラストを持たせたアクアノート5167/1Aモデルからインスピレーションを得ているが、ブレスレットの内面と縁をケースに合わせてポリッシュ仕上げとしている点が微妙に異なっている。独立した4つの止め金により安全性を高めた、特許取得のパテックフィリップ折り畳み式バックルを装着している。

新しい5905/1A-001モデルは、現行のプラチナ仕様5905P-001モデル(ブルー文字盤)とローズゴールド仕様5905R-001モデル(ブラウン文字盤)に加わる。

ワールドタイム・自動巻フライバック・クロノグラフ 5930P-001 モデルグリーンの文字盤とバンドを備えたプラチナ仕様のニューバージョン

1940年製作のユニークピースからインスピレーションを得た5930モデルは、自動巻フライバック・クロノグラフと、パテックフィリップの歴史とコレクションにおいて象徴的なコンプリケーションである、ワールドタイムという2つの機能を搭載している。このモデルは2016年、ブルー文字盤とこれにマッチするバンドを備えたホワイトゴールド仕様として発表された。

パテック フィリップは、このタイムピースをスポーティでコスモポリタンな精神により再解釈し、プラチナの輝きにグリーンの文字盤とバンドを組み合わせたニューバージョンを発表する。クラシックと大胆さの融合が、この象徴的モデルの個性をさらに際立たせている。

都市表示リングには、都市名がグリーンで記載されている。手仕上げによるギョシェ装飾が施されたグリーンの文字盤センターは、高度なクラフトマンシップによる精緻な仕上がりを誇る。6時位置の微細な同心円模様の施された30分計にも同じ色が用いられている。ホワイトゴールドの夜光付植字アワーマーカーとファセット仕上げドフィーヌ型時・分針が、どんな状況でも最高の視認性を保証している。

全面が手作業でポリッシュ仕上げされたプラチナ・ケースは、6時位置にダイヤモンドがセッティングされている。デザイン的特徴のひとつは、 $1940 \sim 1950$ 年代を代表するウィング(翼)スタイルのラグである。

キャリバー CH 28-520 HUのクロノグラフにはコラムホイールと現代的なディスクタイプの垂直クラッチが搭載されており、クロノグラフ作動中もムーブメントの精度やパワーリザーブに影響を与えることなく、摩耗を最小限に抑えることができるため、クロノグラフ秒針を常時作動させてセンターセコンドとして使用することがで



きる。クロノグラフ作動中に4時位置のプッシュボタンを押すと、クロノグラフ指針はゼロ復帰した後、自動的に新たな計測を開始する(フライバック機能)。

ワールドタイム機能は、世界24タイムゾーンの時間を同時に表示する。タイムゾーンの変更は、10時位置の プッシュボタンを繰り返し押して、到着地のタイムゾーンを代表する都市名が12時位置に来るまで、都市表示 リングを回転させれば完了である。タイムゾーンの変更の際、ムーブメントの精度はまったく影響を受けない。

新しい5930P-001モデルは、ブリリアント・ボトルグリーンのアリゲーター・バンドとプラチナの折り畳み式バックルを装着している。ニューバージョンは、ブルー文字盤とバンドを備えた現行のホワイトゴールド仕様5930G-010モデルに加わる。